



阿宮地区の人口

(上出西1を含む)

令和8年	7月	月末	(前月比)	(前年比)
世帯数	135戸	(±0)	(-3)	
人口	346人	(±0)	(-22)	
男性	154人	(±0)	(-10)	
女性	192人	(±0)	(-12)	

9月のクラブ活動	
焼酎会	7(月)
グラウンド・ゴルフ	毎週(水・土)
習字の会	4(金) 18(金)
阿宮川柳会	16(水)
カローリング	9(水) 23(水)
フォークソング阿宮里	14(月)
ビーズの会	随時
阿宮神能会	随時
あぐ花の会	随時

9月の主な行事	
1(火)	青パト出発式
1(火)	あいさつ標語審査会
9(水)	ふれあいサロン
13(日)	敬老会
16(水)	コミカフェ
24(木)	平成会
30(水)	はつらつざろん
()	
()	

燃えないごみ ★水曜日です★
埋立ごみ 空き缶(飲料用)
9月2日
ペットボトル
9月9日
破碎ごみ
9月16日
【変更】空きびん
9月30日

あぐ夏祭り(AGUAGUフェスティバル)8月15日(日)

まちづくり部

来場者は約330人、帰省された皆さんや子どもたちもたくさん集まっていただきました。こどもたちの笑顔があふれると大人も元気をもらえますね!



青少年育成協議会委員会 7月8日(水)

阿宮地区青少年育成協議

西野小学校井上校長、斐川西中学校山本教頭、斐川交番花田所長、スサノオ観光田原専務、主任児童委員間賀部様をお迎えし、第1回委員会を15名の皆様に出席していただき開催しました。

令和8年度より原義美様(下3)が会長に就任され、「初めて会長をさせていただきます。私自身が勉強をしながら事業を進めていきたいと思っています。みなさんのご協力をお願いします。」と、あいさつがありました。

委員の皆さんから、増加する児童・生徒数、教室の増築、中学校は2学期制により中間テストをなくし夏休み明けの期末テスト、スクールバス運行、少年非行、交通事故の状況など、多岐にわたって意見交換が行われました。学校、保護者、地域が連携を密にしながら、子どもたちを見守っていくことを確認しました。

●阿宮地区青少年育成協議会役員

会長 原 義美	常任委員 原 敏明	委員 三加茂 政信	委員(監事) 星野 貴俊
副会長 植田 勇治	常任委員 三加茂 等	委員 福田 快宥	委員(監事) 笠谷 正和
	常任委員 嘉本 稔	委員 笠谷 典子	

【お知らせ】9月13日(日) 敬老会のステージは!

寸劇 ぼたん座「忘れてもいいんだよ 希望を持って生きようよ」

誰もが通る老いの道、明日の私たちのために、正しい知識と関わり方をみんなで学びましょう。結成24年になる、保健所や市役所を退職した保健師さん8名による名演技で泣き笑いの健康劇を楽しみましょう!(以前、阿宮の担当だった保健師さんもいらっしゃいます)

アルミ缶回収量 7月分

40 kg (前月 10 kg)

引き続きご協力をお願いします!

出雲市環境保全連合会 阿宮支部

裏面にも
記事が
あります

発行日: 令和8年(2026) 8月20日

発行: 阿宮コミュニティセンター 総務部

〒699-0611 出雲市斐川町阿宮2323-2

TEL.0853-72-9142 FAX.0853-72-9152

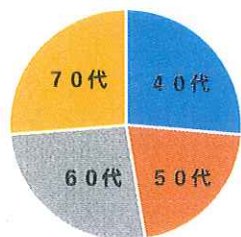
Mail: agu-cc@local.city.izumo.shimane.jp

防災研修のアンケート結果

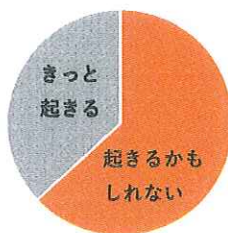
阿宮地区災害対策委員会

6月14日に開催した防災研修「住宅の地震対策出前講座」でのアンケート結果です。参加された住民の一部の方の意見ですが、このアンケート結果から地震に対する心構えや備えについて、あらためて考えるきっかけになるといいですね。

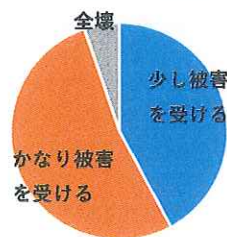
あなたの年齢は



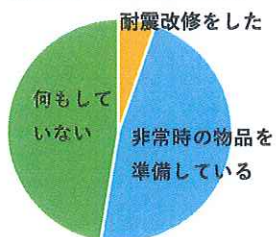
大きな地震は



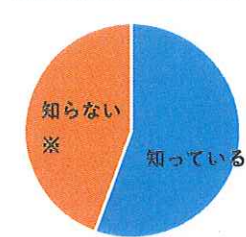
その時自宅の被害は



備えはしていますか



補助制度があることを



※出雲市には、耐震診断や耐震改修等の補助制度があります



夏休みラジオ体操 7月21日(火)～27日(月)

ふれあい健康部

今年は早朝でも汗がしみ出るほどの猛暑日が続きました。初日は若槻かおり様(ひかわスポーツ夢クラブ)を講師としてお迎えし、正しいラジオ体操を教わり、「体操をしている時は呼吸が止まりがちです。息を吸いながら行いましょう。」などアドバイスをいただきました。

2日目は、阿宮地区担当保健師の足重さん(斐川行政センター)から、血圧・握力測定や健康チェックについてのお話をいただき、子どもから大人まで測定比べをしたり熱中症予防や健康について語り合いました。

土曜日は、阿宮っ子斐川西中生2名がボランティアで参加。前に出て体操のお手本となりました。

そして最終日。毎日参加された皆勤賞10名のみなさんを拍手で讃え、恒例の抽選会も行いました。



人権研修&視察

阿宮地区人権・同和教育推進協議会

7月26日(日) PIECE of PEACE島根教師の会、須田英典さんを講師にお迎えし「私たちのふるさとに戦争があった頃」と題して、講演と大社基地の現地視察に22名が参加しました。

〔大阪から斐川に疎開してきた子どもたち〕
幼い子どもたちが親元を離れて暮らす寂しさ、戦争が何時終わって帰れるかわからず、夜になるといつも泣いていたそうです。お腹いっぱいにならない粗末な食事、教科書も文房具もないなかでの勉強、幼い子どもたちにとってどれだけの毎日だったことだろう。6年生は卒業式のため親元に帰ることができ、どれほど嬉しかったことでしょう。しかし、時を同じくして3月13日大阪大空襲の惨劇、多くの子どもたちの未来が奪われました。今も残る戦争の痕、平和の尊さを忘れてはならないと実感させられる研修でした。

〔大社基地と爆撃機「銀河」の概要建設と規模〕
1945年3月に突貫工事で着工し、同年6月頃に長さ1,500メートルの滑走路や施設が完成。
「銀河」の配備: 宮崎基地などから第762航空隊の攻撃501飛行隊などが移駐し、最新鋭爆撃機「銀河」が約40機配備された。

阿宮地区人権同和教育推進協議会 会長 保科 篤良



こども木工教室 8月9日(日) 阿宮地区青少年育成協議会

夏の子ども教室「木工体験」は、星野正道さん(上4)、長瀬保正さん(下1)を講師に、小学生と保護者18名が参加しました。

今年のお題は「オルゴールづくり」です。小さな箱を作るのですが、これがかなりの難易度でした。木ネジをドライバーで回して板を止めることは初めてで、面をピッタリと合わせて止めないと蓋がうまく閉まらず、講師に各テーブルを回って助けていただきました。子どもたちのインパクトドライバー体験では保護者が箱を押さえ、「ゆっくりだよ」と声をかけていますがドキドキです。上達が早くうまく使えるようになり便利な道具に喜んでいました。一生懸命に布ヤスリをかけたり飾り付け、イラストを描いたりして約3時間の力作が完成しました。



俳句会

風鈴の音に目覚めて一句かな
池田いさ子
三加茂和雲
藤原景子

阿宮川柳会

家廻り季節に合ったカラー植え
福丸快柳
保科紫苑
星野弘